

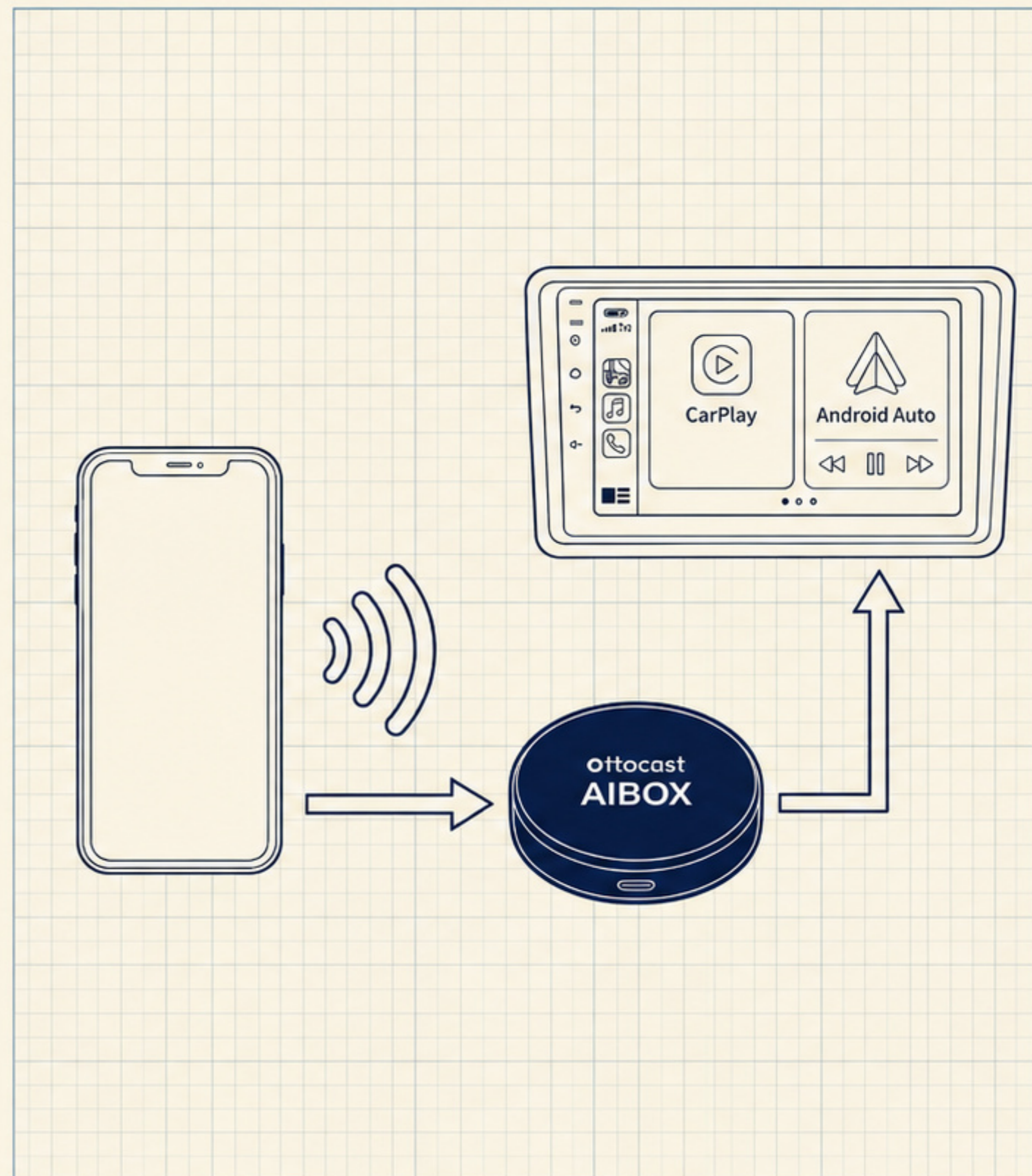
AIBOX Wi-Fi・ テザリング接続 トラブル対策ガイド

初回手動接続を中心にした
安定通信の実現方法

～『互換性を優先』ON は必要なときだけ～

📱 iPhone 対応

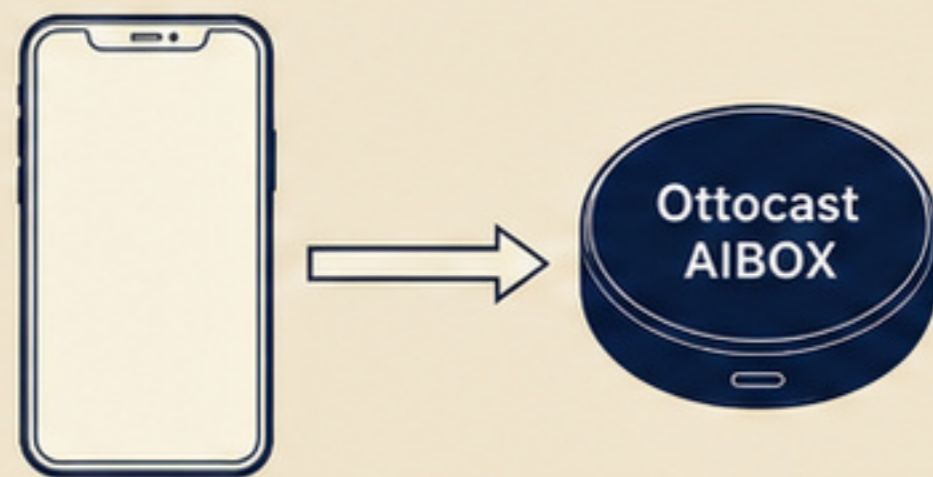
📱 Android 対応



このガイドで扱うこと／扱わないこと

☑ このガイドで解決できること

- iPhone のテザリング自動オフ問題 (iOS 仕様)
- Android テザリングの注意点
- 「互換性を優先」設定の判断基準 (iOS)
- 初回手動接続による Wi-Fi 情報記憶
- オートメーションによる完全自動化
- 自動接続失敗時の対処

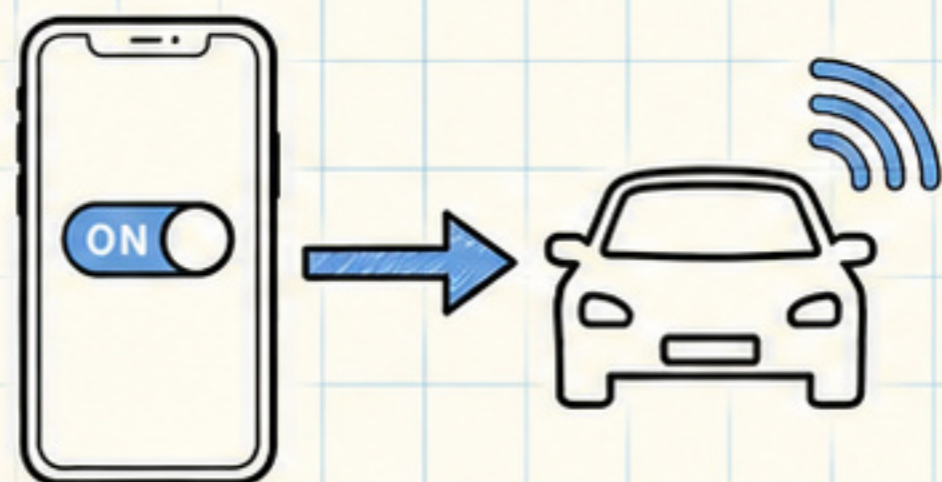


→ 専用ガイドをご覧ください

- 初回ネット接続のセットアップ → 別冊①へ
- SIM カード運用・APN 設定 → 別冊⑥へ
- 通信は繋がっているが動画がカクつく → 別冊⑧へ
- そもそも電源が入らない → 別冊②へ
- CarPlay と HDMI の干渉 → 別冊⑤へ

このガイドが扱う4つの症状

①



乗車のたびに iPhone の
テザリングを手動 ON にする必要がある
(iOS 自動オフ仕様)

②



AIBOX 側がスマホの
Wi-Fi ネットワークを認識しない

③



Bluetooth ペアリング済みなのに
自動接続が確立しない

④



一度切れた後の
再接続に失敗する

根本原因の理解 (iPhone と Android の違い)

COLUMN 1



iPhone の場合：iOS 自動オフ仕様

iOS のセキュリティ仕様により、ユーザーが iPhone を操作しない時間が一定経過すると、テザリングが自動的にオフ（待機状態）になります。乗車のたびに手動で ON にする手間が発生する根本原因です。

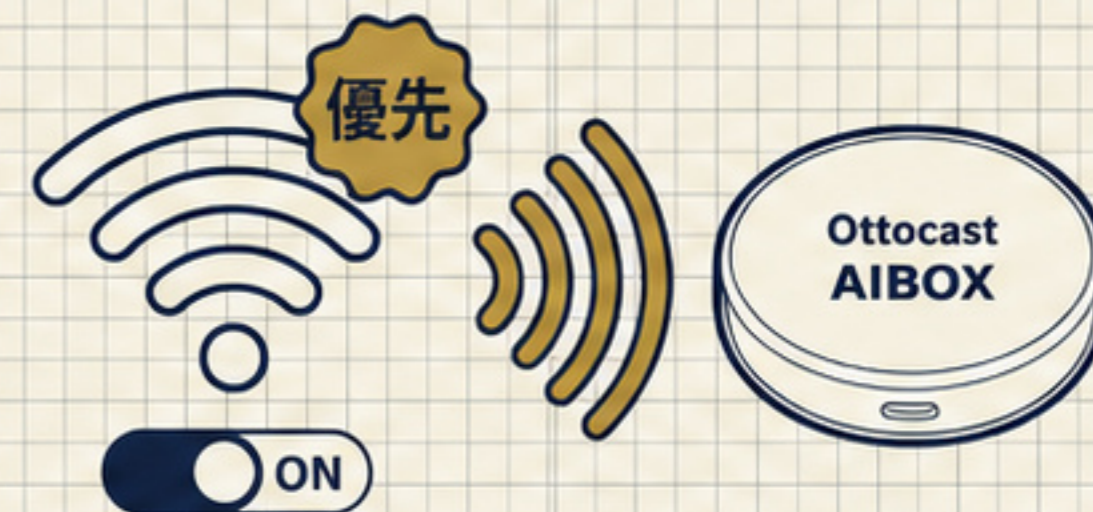
COLUMN 2



Android の場合：機種・OS による差異

機種・OS バージョンによってテザリングの自動オフ動作は異なります。一般的には、iPhone ほど厳格な自動オフ仕様ではありませんが、機種によっては類似の動作をすることがあります。

COLUMN 3






「互換性を優先」設定の判断ポイント


iPhone は最大 5GHz までしか対応しないため、「互換性を優先」を OFF のままでも AIBOX 側で認識できる場合があります。ON にすると 2.4GHz 接続が強制され通信速度が大きく低下するため、まずは P6 の初回手動接続を試し、それでも認識しない場合のみ ON にするのが推奨です。


自動化を機能させるには、初回手動接続による AIBOX への Wi-Fi 情報記憶が必須となります。

解決策① 「互換性を優先」 ON 設定 (iPhone 用・P6 で解決しない場合)

P6 の初回手動接続で AIBOX が Wi-Fi を認識しない場合の追加対策です

-  iPhone の「設定」アプリを開きます。
-  「インターネット共有」をタップします。
-  「互換性を優先」のスイッチを ON (緑色) にします (ただし下記の注意を必ずご確認ください)。

 ON にすると 2.4GHz 接続が強制されるため、通信速度が著しく低下し、YouTube などの動画再生に支障が出る場合があります。優先接続を切り替えた場合、他のデバイスからの電波干渉を受けやすくなり、通信の遅延や接続断が発生する可能性があります。まずは P6 の初回手動接続をお試してください。

 【Android の方へ】「互換性を優先」設定は Android にはありません。次ページの初回手動接続から始めてください。なお、Wi-Fi テザリング使用時、Android デバイスは 6GHz を認識できないため、テザリング設定の「使用バンド」では 6GHz を選択しないでください (2.4GHz または 5GHz を選択)。



① 「設定」 → 「インターネット共有」をタップ



② 必要に応じて「互換性を優先」を ON にする (現在 OFF → ON)

解決策②（推奨・主軸） 初回手動接続で AIBOX に Wi-Fi 情報を記憶させる iPhone・Android 共通で必要な手順です。

- AIBOX のネット接続を安定させる最も確実な対策です。
- iPhone・Android 共通で必要な手順です。
- 多くのケースはこの手順だけで解決します（iPhone の『互換性を優先』設定は不要）。



スマホ側でテザリング（インターネット共有）を手動で ON にします。

AIBOX の「設定」→「Wi-Fi」を開きます。

スマホのテザリング名（SSID）を選択し、Wi-Fi パスワードを入力して接続します。

接続完了後、AIBOX は Wi-Fi 情報を本体に記憶します。

以降は、スマホ側でテザリングを ON にするだけで、AIBOX が自動的に再接続します。

⚠ 注意：初回の手動接続を済ませない限り、AIBOX は Wi-Fi 情報を記憶できません。必ず一度は手動接続を完了させてください。

解決策③ (応用) オートメーションで完全自動化 (iPhone 用)

前提：P6 の初回手動接続が完了し、Bluetooth でペアリング済みであること。

 If (Bluetooth 接続)   Then (インターネット共有 ON)



① iPhone の「ショートカット」アプリで「オートメーション」タブを選択。



② 「個人用オートメーションを作成」 → 「Bluetooth」を選択。



③ デバイス：車両ナビまたは AIBOX のデバイス名を指定。



④ アクション：「インターネット共有をオン」を追加。



⑤ 「実行の前に尋ねる」を OFF、「すぐに実行」を ON に必ず設定。



「すぐに実行」が OFF だと毎回確認画面が表示され自動化されません。



Android には同等の標準機能はありません。P6 の初回手動接続後、乗車時にスマホ側でテザリングを ON にする運用となります。



iOS バージョンにより画面が異なる場合があります。

それでも改善しない場合は（症状別ガイド一覧）

症状	参照ガイド
初期セットアップ自体ができていない	別冊①
SIM カードで運用したい	別冊⑥
通信は繋がっているが動画がカクつく	別冊⑧
Bluetooth ペアリング自体ができない	別冊⑤
そもそも電源が入らない	別冊②

— AIBOX FAQ ガイドシリーズ ⑦ 完 —